

# 2017 年度

## 韓国留学報告書

実習先：慶熙大学校

実習期間：9月5日（火）～12月28日（木）

新潟国際情報大学  
国際文化学科  
学籍番号：21016084  
長井あずさ

## 目次

1	留学先及び実習期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	4
	4 - 1 留学のスケジュール	4
	4 - 2 留学の詳細	7
5	所感	8
6	おわりに	9
	謝辞	9

## 付録

研修日誌	10
------	----

## 1 留学先及び実習期間

留学先：慶熙大学 国際教育院

留学期間：平成 29 年 9 月 5 日（火）～平成 29 年 12 月 22 日（金）

※帰国は 12 月 28 日（木）

## 2 留学先概要

### (1)大学について

慶熙大学は韓国の首都ソウルに位置している、幼稚園から大学院までの総合教育体系を構えた国内 3 大名門私立大学である。キャンパスはソウルの他に、水原、光陵の 3 ヶ所に構えており、17 の大学院、23 の学部、90 の学科を設置・運営している。国際教育院はソウルキャンパスと水原キャンパスの 2 ヶ所である。これまでに世界 56 カ国 273 校と姉妹交流提携を結び、大学間の単位交換や語学研修、国際交流プログラムなどを実施している。

### (2)大学で行われている教育について

国際教育院では、毎年世界 50 余カ国、1200 名以上が韓国語と韓国文化を学んでいる。学期は年間 4 学期に分かれており、語学クラスは初級 1・2、中級 1・2、高級 1・2 の 6 つに分かれている。1 クラスの人数は約 15 人の少人数で行うため、集中して授業を受けることができる。

また慶熙大学では、留学生のために慶熙大学の韓国人学生が韓国語の勉強や韓国生活を手助けしてくれる「トウミ制度」というものがある。韓国人学生と 1 対 1 で会って会話をすることで韓国語の上達、そして韓国文化についても学ぶことができる。

## 3 留学目的

今回の留学の目的は、韓国語の上達のためである。大学に入学して 1 年の後期から韓国語を学び、最初はほぼ何も分からない状態であったが少しずつ理解できるようになってきた。しかし、韓国語をより上達させるためには、留学をして現地で韓国語に触れることが必要であり重要だと考えた。留学することによって、特にリスニング、スピーキングの力を身に着けることを大きな目的とした。なぜなら、この 2 つは留学生活を送ることでより上達することができるものだと感じたからである。実際に留学先の先生やお店の店員さんなど、現地の人とたくさん関わる方が韓国語での会話の上達への一歩に大きく近づくであろう。

また、留学をするという機会を今活用するべきであると考えたからである。この機会を逃すのは、語学上達への大きな道の一つ閉ざすことのように感じた。そして留学することによって、語学だけでなく韓国の文化について身を持って知ることのできる機会であったからだ。自分自身がその国へ行って体感することによって、より深く韓国について知り学ぶということを大きな目的とした。

## 4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

### 4 - 1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日 (曜日)	午前	午後
9	5 (火)		到着
	6 (水)	オリエンテーション 入校式	韓国語
	7 (木)	韓国語	
	8 (金)	韓国語	
	9 (土)	チャング	
	10 (日)		
	11 (月)	韓国語	映画
	12 (火)	韓国語	特講 (韓国の文化)
	13 (水)	韓国語	歌
	14 (木)	現地学習	
	15 (金)	韓国語	セミナー
	16 (土)	チャング	
	17 (日)		
	18 (月)	韓国語	映画
	19 (火)	韓国語	特講 (韓国の季節)
	20 (水)	韓国語	歌
	21 (木)	現地学習	
	22 (金)	韓国語	セミナー
	23 (土)	チャング	
	24 (日)		
	25 (月)	韓国語	映画
	26 (火)	秋学期 正規過程開始	特講 (韓国の大衆文化)
	27 (水)	韓国語	歌
	28 (木)	韓国語	セミナー
	29 (金)	韓国語	
	30 (土)	チャング	
10	1 (日)		
	2 (月)	秋夕 (チュソク)	

	3 (火)	秋夕 (チュソク)	
	4 (水)		
	5 (木)		
	6 (金)		
	7 (土)		
	8 (日)		
	9 (月)	韓国語	映画
	10 (火)	韓国語	セミナー
	11 (水)	韓国語	歌
	12 (木)	韓国語	外国人ハングル書初め大会
	13 (金)	韓国語	
	14 (土)	チャング	
	15 (日)		
	16 (月)	韓国語	映画
	17 (火)	韓国語	特講 (韓国の遊び)
	18 (水)	韓国語	歌
	19 (木)	韓国語	セミナー
	20 (金)	韓国語	
	21 (土)	チャング	
	22 (日)		
	23 (月)	韓国語	映画
	24 (火)	韓国語	特講 (韓流と韓国文化)
	25 (水)	韓国語	歌
	26 (木)	韓国語	セミナー
	27 (金)	韓国語	
	28 (土)	チャング	
	29 (日)		
	30 (月)	韓国語	映画
	31 (火)	韓国語	特講 (韓国の歴史)
11	1 (水)	中間試験	歌
	2 (木)	中間試験	
	3 (金)	韓国語	
	4 (土)	チャング	
	5 (日)		
	6 (月)	韓国語	映画

	7 (火)	韓国語	歌
	8 (水)	韓国語	特講 (テコンドー)
	9 (木)	韓国語	セミナー
	10 (金)	韓国語	映画
	11 (土)	チャング	
	12 (日)		
	13 (月)	韓国語	映画
	14 (火)	韓国語	セミナー
	15 (水)	現地学習	
	16 (木)	現地学習	
	17 (金)	韓国語	セミナー
	18 (土)	チャング	
	19 (日)		
	20 (月)	韓国語	映画
	21 (火)	韓国語	特講 (習字)
	22 (水)	韓国語	歌
	23 (木)	韓国語	
	24 (金)	韓国語	
	25 (土)	チャング	
	26 (日)		
	27 (月)	韓国語	映画
	28 (火)	韓国語	特講 (公演観覧)
	29 (水)	韓国語	歌
	30 (木)	韓国語	セミナー
12	1 (金)	韓国語	
	2 (土)		
	3 (日)		
	4 (月)	期末試験	
	5 (火)	期末試験	特講 (K-POP ダンス)
	6 (水)	韓国語	歌
	7 (木)	韓国語	セミナー
	8 (金)	秋学期 修了式	
	9 (土)		
	10 (日)		
	11 (月)	TOPIK 試験対策授業	

	1 2 (火)	TOPIK 試験対策授業	特講 (韓国の現代事情)
	1 3 (水)	TOPIK 試験対策授業	歌
	1 4 (木)	TOPIK 試験対策授業	セミナー
	1 5 (金)	TOPIK 試験対策授業	映画
	1 6 (土)		
	1 7 (日)		
	1 8 (月)	TOPIK 試験対策授業	映画
	1 9 (火)	TOPIK 試験対策授業	特講 (韓国の教育)
	2 0 (水)	TOPIK 試験対策授業	TOPIK 試験対策授業
	2 1 (木)	TOPIK 試験対策授業 修了式	歌
	2 2 (金)	セミナー	
	2 3 (土)	自由研修	
	2 4 (日)		
	2 5 (月)		
	2 6 (火)		
	2 7 (水)		
	2 8 (木)	帰国	

#### 4 - 2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

##### i)韓国語

韓国語について学ぶ授業であった。毎週月曜から金曜まであり、9時から開始し1コマ50分授業である。1,2時間目は文法の授業、3,4時間目はリスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの授業を日替わりで行う。その日に習った文法を使用し自分で文章を作る課題や、日記の課題もあった。

##### ii)映画

韓国の映画を字幕なしで観賞する授業である。映画の中に出てくる韓国語の意味や難しい言葉の表現などを、映画を通して学ぶ。

##### iii)特講 (特別講義)

韓国の文化や歴史について様々な方からお話を聞く授業である。また、公演を観に行くことや、K-POPダンスやテコンドーなどの体験をすることもできる。

#### iv) 歌

自分の好きな韓国語の歌を選び、その歌についてプレゼンする授業である。その後、その歌に関連する質問が書いてある紙に自分の考えを記入し、さらに歌詞の穴埋め問題も行う。最後は歌の歌詞を見ながら全員で歌う。

#### v) セミナー

グループごとに選んだ韓国文化についてのプレゼンを行う。全グループがプレゼン終了後、次の週からは各自で気になった韓国文化についての日韓比較をし、それについてプレゼンをする。

#### vi) 現地学習

バスに乗って韓国の観光名所を回った。また、11月には1泊2日で空岳山に行った。1泊2日の現地学習では、夜にオリエンテーションが開催されるなど、クラスの人たちとの仲をさらに深めることができる良い機会であった。

#### vii) チャング

毎週土曜日にソウル特別市南部にある国立国学院でチャングという韓国伝統楽器を習いに通っていた。最終日にある発表会に向けて練習をしていた。

#### viii) TOPIK 試験対策授業

韓国語能力試験 (TOPIK) の試験対策授業である。リスニングとリーディングの過去問題を解いて解説を聞くという内容を繰り返し行う。

### 5 当初目的・目標への達成度

今回の留学の目的の達成度について、それぞれまとめる。

#### i) 韓国語の上達

留学をしたことによって、以前より韓国語への理解が深まった。特に留学先で出会った同じクラスの人やトウミのおかげでリスニング力や会話力が身についてきたと実感している。まだ完璧な韓国語の文章ではなかったかもしれないが、コミュニケーションを取ることができるようになった。習った文法を使い会話をすることによって、より韓国語の上達に一步近づくことができた。これにより、留学中の韓国語の勉強意欲を高めることができた。しかし、会話の中で聞き取れなかったり、韓国語での返答の言葉が見つからなかったりなどということがあったという点から、これからも留学先で学んだことを忘れずに、韓国語の上達を目指したい。



#### ii) 韓国文化を体感し理解すること

韓国と日本は近い国であるが、生活面や食事マナーなどの違いは多い。留学をして実際に韓国で暮らすことによって様々な違いに気づき理解することができ、実践することもできた。また、現地学習で韓服を着る経験や授業で韓国文化の話聞くことで、韓国について多くのことを学び理解を深めた。

#### iii) 留学しなければできない経験をする

慶熙大学に留学することによって、韓国人はもちろん他の国から来た外国人と韓国語で会話をするという経験ができた。そしてその人たちとご飯を食べに行き、たくさん会話をした。このように外国人の友達を作り交流をすることができたのも、留学しなければできない経験であった。お互いの国の違いを知ることでより理解し合い、仲を深めることができた。また、数ヶ月間韓国で暮らしたことによって旅行や観光の時のような思い出の地ではない、もう一度あの時に戻りたいとも思える場所を作ることができた。

## 6 反省・課題

約4ヶ月間の留学をしたことによって、日本にいたままでは理解することや体験することが出来なかった文化や物事をたくさん経験することが出来た。語学についてもより深く学び様々な人と韓国語で関わることが出来た。留学で得たものを忘れることなく、経験したことを生かし、今後の勉強に励んでいきたい。そして、それをどのように生かしていくかについても向き合って考えていきたい。

## 謝辞

今回、慶熙大学校にて懇切丁寧な指導をしてくださったパク・ソニョン先生、チェ・グァンジン先生、キム・ジヘ先生、生活面などのお世話をしてくださったイム・リナ先生、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、留学へのサポート、帰国後の各種活動への指導を賜りました、シン・ウンジュ先生、パク・スヒ先生をはじめ本学で留学に携わってくださったすべての方々に心より感謝いたします。最後に、本セミ新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、本留学への参加が実現し、有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。

付録：留学日誌

<定期試験>

11月1日 水曜日
中間試験 1日目
内容 9:00～9:50 文法 (授業) 10:00～10:50 試験問題説明 11:10～12:00 スピーキング (1対1) 12:10～13:00 スピーキング (ペア)

11月2日 木曜日
中間試験 2日目
内容 9:00～9:50 文法 10:00～10:50 リーディング 11:10～12:00 リスニング 12:10～13:00 ライティング

12月4日 月曜日
期末試験 1日目
内容 9:00～9:50 文法 10:00～10:50 ライティング 11:10～12:00 スピーキング (1対1)

12月5日 火曜日
期末試験 2日目
内容 9:00～9:50 リーディング 10:00～10:50 リスニング 11:10～12:00 スピーキング (ペア)

試験内容

文法、リーディング、リスニングはマークシート式である（文法は数問筆記もあり）。リスニングは CD の音声を聞き取り、マークシートに回答する。ライティングは問題文と書かれている条件に合った文章を書く。スピーキングは 2 回行う。先生との 1 対 1 での会話では、先生から質問されたことについて、授業で習った文法などを使い回答する。ペアで行うスピーキングは、くじ引きをして決まったクラスメイトとペアを組み、テーマに沿った会話を作り発表する。発表時、作った会話は暗記して会話する。

### <現地学習>

9月14日 木曜日
<b>現地学習</b>
内容 9:00 出発 10:00～11:30 国立博物館 12:00～12:50 昼食 13:30～16:00 「ナンタ」観覧(ミュージカル) 16:30～17:30 Nソウルタワー 18:20 到着

#### 現地学習の内容および所感

出発の10分前頃に慶熙大学の敷地内のある平和の殿堂に集まり、決められた号車のバスに乗り目的地へ向かう。

国立博物館では、時代別、テーマごとに区別されたアジアの作品や生活道具などを見ることが出来た。韓国、アジアの歴史について触れることが出来る場所であった。

昼食後、明洞にあるナンタ専用劇場で「ナンタ」を観覧した。ストーリーが面白く分かりやすい、そして迫力のあるミュージカルだった。

最後はNソウルタワーに行き、韓国の景色を一望することが出来た。

9月21日 木曜日
<b>現地学習</b>
内容 9:00 集合及び出発 10:00～14:00 青瓦台サランチェ 10:00～11:00 文化体験 11:00～12:20 サランチェ展示館観覧 12:30～13:30 韓国料理体験

13:30～14:00 青瓦台サランチェ外観見学 14:30～17:00 韓服体験、景福宮観覧
--

### 現地学習の内容および所感

この日は、国際情報の学生のみでの現地学習であった。目的地までは地下鉄で向かう。9時に寄宿舎から最寄り駅のフェギ駅に引率して下さるイム・ジウン先生と待ち合わせをして、まずは青瓦台サランチェに連れて行ってもらった。青瓦台サランチェとは、韓国の政治や文化に触れることのできる大統領府である。文化体験では、韓国伝統の本のしおりの結び目づくりに挑戦した。そのあと館内の展示品を観覧し、韓国の政治について少し身近に感じる事が出来た。お昼は韓国料理体験プログラムに参加し、プルコギ、ビビンバ、チヂミを目の前で作ってもらい食べることが出来た。少しだけ料理に参加できたりなど、韓国料理に触れる良い機会となった。味もとても美味しかった。

次に、青瓦台サランチェの近くにある景福宮へ向かった。景福宮へ行く前に韓服のレンタル店で自分が着たい韓服を選び、その韓服を着て景福宮へ行くことが出来た。韓服を着ることが夢であったため、とても思い出に残る1日となった。景福宮は色鮮やかな建物であるため、写真を撮るととても綺麗に写った。

11月15日 水曜日
------------

<b>現地学習 1日目</b>
-----------------

内容
----

9:00 集合
---------

12:30 昼食
----------

14:00～17:00 雪岳山、登山
--------------------

17:30 夕食
----------

18:40 ホテルチェックイン、休憩
--------------------

19:30～21:00 レクリエーション
----------------------

23:00 就寝
----------

### 現地学習1日目の内容および所感

前回までの現地学習とは違い、今回は1泊2日の現地学習であった。

雪岳山は江原道にある。この日の雪岳山は風が強くとっても寒かった。道のりも予想より長く、少し険しい道もあった。しかし、同じクラスの人と話をしながら登山をすることによって、とても楽しい思い出となった。

ホテルについて少し休憩してから、引率の先生方が主催のレクリエーションが開催された。慶熙大学や韓国に関する〇×クイズや、ジェスチャーゲームなど様々なゲーム

が行われた。ゲームの合計点をクラスごとで競い合い順位を決める。最終的には、各クラスに景品としてお菓子が配られた。お菓子をクラスごとに集まり輪になって食べた。レクリエーション後も 1 つの部屋に集まり、余ったお菓子や持ち寄ったお菓子をクラスのみんなで食べ、普段よりたくさん会話をすることが出来て、良い思い出となった。

11月16日 木曜日
<b>現地学習 2日目</b>
内容 7:30 起床、整理、朝食 9:00 チェックアウト、車両搭乗 10:40～11:50 江陵見物 13:00 昼食 14:00 出発 17:30 ソウル到着

#### 現地学習 2日目の内容および所感

2日目の朝食はビュッフェ形式となっており、様々な種類の料理を食べることが出来た。

その後ホテルを出て、江陵見学が始まった。1か所目は休休庵という場所で、海を眺めることのできる寺院であった。この日はとても天気良かったため、景色が綺麗であった。2か所目は、船橋荘という朝鮮時代の貴族階級、両班の豪邸見学に行った。とても広い敷地にたくさんの韓国伝統家屋があり、その時代の生活様式などを知ることが出来た。

1泊2日で現地学習をしたことにより、普段ほとんど学校でしか会話をすることがなかったクラスメイトと多く話すことのできるとても良い機会となった。



慶熙大学



慶熙大学 平和の殿堂



景福宮



雪岳山（道中）



N ソウルタワー